

## 外来診療担当医師

2023年1月1日現在

		月	火	水	木	金	土
午前診療 9:00 ~ 12:30	初診	森口 義博	鳥居 和広 (新患)	森口 義博	荒木 萌 (新患)	鳥居 和広 (新患)	1週 鳥居 和広 2・5週 林田 宜久
	再診	松本 恵太 (新患)	松本 恵太	畑田 鉄平 (新患)	松本 恵太	酒匂 あやか (糖尿病)	松本 恵太 (新患)
	2・4週 泉賢太郎(整形) 1・3・5週 吉田彰(外科)	朝長 哲生	朝長 哲生	吉田 彰	朝長 哲生	泉 賢太郎 (整形)	泉 賢太郎 (整形)
	畑田 鉄平	中溝 礼一郎	林田 宜久	中溝 礼一郎 (新患)		中溝 礼一郎 (新患)	
午後診療 13:30 ~ 17:30	初診	荒木 萌	中溝 礼一郎 鳥居 和広	畑田 鉄平	久留米大学病院 内科医師(非常勤)	荒木 萌	
	再診	畑田 鉄平 荒木 萌	中溝 礼一郎	畑田 鉄平 森口 義博	中溝 礼一郎 久留米大学病院 内科医師(非常勤)	森口 義博 荒木 萌	
健康診断		中溝 礼一郎	荒木 萌 畑田 鉄平	鳥居 和広	鳥居 和広	中溝 礼一郎	畑田 鉄平 荒木 萌

## 医療法人社団 淳生会のご案内

医療法人社団 淳生会  
**慈恵病院**

診療科目 / 内科・呼吸器科・循環器科・消化器科・肛門科・  
外科・放射線科・リハビリテーション科

病床数 / 230床(療養病床・一般病床)  
〒859-0401 長崎県諫早市多良見町化屋 995 番地  
TEL:0957-43-2115 FAX:0957-43-2193

●慈恵病院 健康診断室  
検診科目 / 個人健診・企業健診・原爆健診・その他健診・  
人間ドック  
TEL:0957-28-5001 FAX:0957-28-5008

●慈恵病院 訪問看護ステーション  
TEL:0957-28-5511 FAX:0957-43-2025

●慈恵病院 ケアマネジメントセンター  
TEL:0957-28-5533 FAX:0957-43-2025

介護老人  
保健施設 **恵風園**

事業内容 / 短期入所生活介護・療養介護  
定員数 / 入所 100名・短期入所 4名

●訪問リハビリテーション 恵風園  
理学療法士が、ご自宅までお伺いします。  
〒859-0401 長崎県諫早市多良見町化屋 995 番地  
TEL:0957-43-2116 FAX:0957-43-2522

●通所リハビリテーション 恵風園  
定員数 / 60名 / 日  
TEL:0957-43-1532 FAX:0957-43-2522

グループホーム もり  
**けやの杜**

定員数 / 18名  
〒859-0401 長崎県諫早市多良見町化屋 1840  
TEL:0957-46-3301 FAX:0957-46-3302



淳生会は、V・ファーレン長崎を応援しています。

【アクセス】  
**慈恵病院・恵風園まで**  
長崎県営バス「諫早日赤病院前」より 徒歩 1分  
JR「喜々津駅」より 徒歩 8分  
「多良見インター」より 車で 3分

**けやの杜まで**  
長崎県営バス「諫早日赤病院前」より 徒歩 2分  
JR「喜々津駅」より 徒歩 6分  
「多良見インター」より 車で 3分

淳生会



ホームページ / <https://jyunseikai-jikei.jp/>

## 芽ぐみ通信 No.17

発行 / 医療法人社団 淳生会 〒859-0401 長崎県諫早市多良見町化屋995番地  
編集 / 淳生会広報委員会

芽ぐみ通信

Megumi  
2023年1月号  
No.17



contents 1	2023年 年始のご挨拶	contents 2	これからの 恵風園について	contents 3	SDGsの取組み について	contents 4	インタビュー 採用担当: 法人総務部門総務課 本課長	連載 No.06
------------	-----------------	------------	------------------	------------	------------------	------------	-------------------------------------	-------------

面会について 最新の状況につきましては、当院ホームページにてご確認ください。  
<https://jyunseikai.jp/>

## 2023年 年始のご挨拶



皆様、謹んで新春のお慶びを申し上げます。  
さて、コロナ禍と呼ばれる状況となり、早三年の月日経ちました。まだまだ世界中で猛威を振るうこの厄介なウイルスには、自然界で人間がどれだけ無力であるかを痛感させられます。そのようなコロナ禍3年目の昨年を漢字一字で表すと、「隔」という漢字が一番に思い浮かびます。隔離、間隔、遠隔という言葉は、コロナ禍において耳目に触れる機会が飛躍的に増えた言葉ではないでしょうか。職場や飲食店などでは人と人を隔てるクリアボードがあることが日常になってしまいました。医療、介護の現場においてはオンライン（遠隔）面会やオンライン診療などの拡充が急速に進みつつあります。感染対策同様にこれらが当たり前となるのも時間の問題でしょう。「隔」を強く感じた昨年ではございましたが、本年こそは隔たりのない以前のような生活ができるよう、また皆様のご健康とご多幸を心より祈願し、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。

2023年 春 医療法人社団 淳生会 理事長 松本恵太

## これからの恵風園について

2022年～2023年にかけて、恵風園では様々な取り組みをすすめているところです。それらについて事業統括部大野部長と施設サービス部門小柳部長、サービス支援部門佐藤施設長代理のお話を伺っています。

### ●超強化型老健

大野 この数年、老健本来の役割である「在宅復帰の支援」「在宅生活継続の支援」という部分に積極的に取り組んできました。多職種連携のもとサービスを提供し、退所後も通所リハビリや訪問リハビリ、ショートステイ等の在宅サービスの利用提案を行ってきました。利用者さまが安心して自立した生活ができるよう努めてきた結果、要件を満たすこととなり、2022年11月から超強化型老健として運営を行っています。

佐藤 スタッフの取組みが実を結んだことが素直にうれしいです。この状態をスタンダードとして維持し、利用して良かったと思っていただけるようにしたいですね。

\*超強化型介護老人保健施設…5つに区分される介護老人保健施設において最も高い水準で厚生労働省が定める要件を満たした、在宅復帰・在宅支援機能が高いと認められている介護老人保健施設です。

### ●ノーリフティングケア

佐藤 スタッフの安全衛生（特に腰痛予防）とケアの質向上を目的に、ノーリフティングケアへの取り組みを始めています。現在は理学療法士と介護福祉士のスタッフ2名がノーリフトケアコーディネーター養成講座を受講しています。3月以降、彼らから他スタッフへ本格的にレクチャーを行うようにしています。また、養成講座は他スタッフにも受講してもらい、恵風園のケアのスタンダードとしていきたいですね。

小柳 介護職をはじめとした介護施設での業務は腰に負担がかかる姿勢を取ることが多く、腰痛持ちのスタッフは少なくないです。ノーリフティングケアが恵風園の文化として根付けば、体力的な利用で離職するスタッフを減らすことができそうですね。また、ケアされる側も抱えられる際に身構えてしまい身体がこわばっている場面もしばしば見受けられます。介助する側とされる側の双方にとって利点がある取り組みなので、すぐご期待しています。

### ●ICT

大野 ICTへの取組みの第一歩として介護システム導入が決まり、今が導入準備の佳境といったところです。このシステム導入により、アナログで時間がかかっていた記録に関する業務や、情報共有もより正確かつ短時間で済みます。各スタッフはこれまで以上に「利用者さまのケア」に時間をかけることができるようになるはずですね。

佐藤 通常業務に加え、導入準備に携わっているスタッフ、また彼らをサポートしてくれているスタッフにはすごく感謝しています。介護システム導入を足掛かりにインカムや見守りシステム、排尿予測デバイスなどの導入につなげることができれば、ノーリフティングケアと併せて介護職に根強く残る3K（きつい・汚い・危険）といったマイナスイメージも払拭できるのではないかと考えています。

小柳 そうなれば、介護職はやりがいや魅力にあふれたしごとだと胸を張って伝えていけますね。法人や施設内だけでなく、外部に向けた取組みの発信は介護のイメージを変えるチャンスと捉えて積極的に行っていきたいですね。

### ●ポッチャ

大野 東京オリンピック・パラリンピック以降、ポッチャという球技にすごく興味が湧きました。重度障がい者だけでなく、子どもから高齢者まで幅広く楽しめる競技特性から通所リハビリ利用者さまを中心に楽しんでいけるんじゃないかと思い、通所リハビリテーション恵風園の中村課長に相談したところ、私同様に興味を持ってくれました。

佐藤 実際にやってみるとなかなか難しく、白熱してしまいますね。通所リハビリでポッチャを始めて数カ月ですが利用者さまの反応はどうですか？

中村 今はまだスタッフと一緒にルールを覚えていっている段階です。将来的には利用者さま達同士でのリーグ戦などできると盛り上がるんじゃないかなと考えています。



## SDGsの取り組みについて

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

### 医療法人社団淳生会は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

SDGs（エスディー・ジーズ）とは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「Transforming Our World（我々の世界を変革する）」の一部です。地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓い、2030年までの達成に向けて取り組むべき共通目標として世界の国々や日本政府、企業、地方自治体、グループ、個人で広く取組まれています。

医療法人社団淳生会は地域医療と介護を通して職員・地域社会への啓発を行い、SDGsの達成に貢献していきます。

### ●地域に密着した医療・介護・福祉サービスへの取組み



- ・地域に密着した医療を提供するとともに、地域における介護サービス提供体制を整えます。
- ・予防医療に注力し、地域に住む方々の健康増進に寄与します。

### ●教育・人材育成への取組み



- ・看護学生や管理栄養士、理学療法士、言語聴覚士、作業療法士といった医療、介護に携わる専門職の実習生を受け入れ、学びの場を提供しています。
- ・近隣の特別支援学校から職場実習生を受入れています。また障害者雇用を行っています。
- ・職員のスキルアップのため資格取得支援を行っています。

### ●職員のワークライフバランスへの取組み



- ・ライフステージに応じ、働き方（短時間労働、夜勤免除等）が選択できる制度を導入し、職員の大半を占める女性にとって働きやすい職場環境を整えています。
- ・定年を65歳まで延長し、ライフプランの選択肢を拡大しています。

### ●環境への取組み



- ・環境に配慮した製品を積極的に採用しています。
- ・グループウェア、電子カルテを通じてペーパーレスに努めています。
- ・医療廃棄物の適切な管理・処理および削減に取り組んでいます。
- ・法人内各施設でのエネルギー使用量、水使用量の把握と削減に取り組んでいます。



連載

No.06

インタビュー

採用担当：法人総務部門総務課  
本課長

様々な業種での深刻な人材不足が問題となっており、医療・介護業界においても同様の状況です。当法人で求める職種や求職者にとって気になることを本課長にインタビューしています。

### Q.1 どんな職種を求人していますか？病院や介護施設で働くには資格が必要なんですよね？

A.1 医師や看護師などは資格を求められる職種ですが、資格なしでも働ける職種も募集していますよ。例えば、看護補助者や介護職員、調理員や事務員は特別な資格がなくても働くことができます。また、働く中で実務経験を積み介護福祉士などの医療・介護に関わる資格を取得してキャリアアップする職員も多いですよ。法人としてもスタッフの資格取得を応援し、支援しています。



### Q.2 どんな年齢層の方が働いていますか？

A.2 高校を卒業して働き始めたばかりの18歳から最年長は70歳の方まで幅ひろ～～～年齢のスタッフが働いています。職員は約9割が女性で、職種によっては短時間勤務や夜勤免除などの対応しているので子育て世代の方々も多数活躍されています。中途採用の方が多いため、平均年齢は49.6歳と若干高めです。今年度定年を延長したので、平均年齢はもう少しあがるかもしれませんが、長く安心して働ける環境だからこそだと思います。勤続年数の平均は10.1年と一般的な病院よりも長めの水準です。

### Q.3 過酷な勤務環境でお休みも少ないイメージがあります。

A.3 働く上でお休みは特に重要ですよ。当法人の年間休日日数は120日と一般企業と同程度で、近隣の同業種と比較すると若干多いようですね。勤務シフトはある程度希望に沿って作成しています。その他の待遇については、各種保険加入や退職金制度（勤続3年以上）、交通費支給、住宅手当、家族手当など一般的な内容です。福利厚生面は院内保育園や職員親睦会などありますが、コロナ禍で満足に活動できていません。これから職員の意見を募り、魅力的な福利厚生を充実させていければと考えています。

現在募集している職種は『介護職員』『調理員』『看護師(夜勤あり)』です。施設見学も随時受け付けていますのでお気軽にお問い合わせください。詳細な募集要項は11月よりリニューアルしているホームページの求人案内ページをご覧ください。

